

学習指導計画

教科 情報デザイン (学校設定科目)

大阪学院大学高等学校 2年6組 情報デザインコース

指導担当 福田 幸三

素材	5月2日(火) 校外遠足 「ユニバーサルスタジオ・ジャパン」見学報告 ※「屋久島修学旅行・フィールドワーク」の研修結果発表のためのプレゼンテーションデザイン技術習得過程の演習ステップとする。 2006年10月27日(金)~31日(火)実施予定
目標	1、取材用デジタルカメラ活用の工夫 カメラ機能 ○静止画撮影 ○動画撮影 ○録音 2、画像編集操作テクニック技術 取材画像を画像加工ソフト(PhotoShop)でトリミング、イラスト表現などの編集加工を行い、テキストと組み合わせプレゼンテーション(PowerPoint)として視覚伝達力を備えたものとなるようにデザイン構成する方法を学ぶ。
指導計画	①各班ごとに取材画像の確認を行う ②学生各自で素材画像を適正化する編集加工作業を行う。 ③学生各自で試作プレゼンテーションデータとして制作する。 ④各班別にプレゼンテーションを行い班としてのプレゼンの目標設定を行う。 ⑤目標設定に従い、班単位のプレゼンテーションデザインの構成を行う。 ○タイトルの設定 ○ページレイアウト ○文章編集など ⑥班別プレゼンテーション発表 ⑦合評会 学生評価も点数化学期評価の要素とする。
留意点	・他教科との連携を図る 情報科、国語科、社会科等の協力を得て表現上の問題、著作権、版権などの問題解決の方法を学ぶ。 ・プレゼンテーションデザインの完成までチームワークが主となるように指導、助言を行う。

科目 「情報デザイン」

学級 2年6組 生徒 26名 (男子 21名 女子 5名)

5・6限指導案

6月2日 (金)

	学習内容	指導手順	指導上の留意点
導入 (5分)	☆課題の確認 制作のプロセスを確認	☆前回までの作業データを確認する。 ☆各班毎に指導計画にそって③、④、⑤を進行させる。	・作業するハードウェアの動作確認 ・作業段階ごとのバックアップをさせる。
授業展開 (35分)	☆ソフトの起動 PhotoShop ImageReady Powerpoint ☆タイトルの設定 ☆タイトルロールの作成 ☆ページ構成をまとめる ・全体 10ページ～ 15ページまで	☆全体構成の手順確認 ☆PhotoShop 起動後 ・背景レイヤー ・テキストレイヤー ・レイヤー効果を設定 ・応用の方法を指導 ☆ImageReady Gif アニメーション形式で保存の後 PowerPoint へ背景として挿入する手順をガイドする。 ☆作業完了後動作確認	・最初は教員画面をモニターで提示し編集手順をガイドする。 ・2回目は前面スクリーンで提示しガイドを行う。 ・クラス以外の人物写真を使用の許可を得る。 ・画像撮集上の倫理面を考える指導。 ・著作権の注意。 ・ラスタライズ(ピットマップ化)を確認させること。 ・作業に互いに協力しているか巡回時に確認する。
まとめ (10分)	☆プレゼンテーション効果の相互確認	☆アニメーションの効果を相互に批評 ・タイトルの設定と構成内容が適正なものになっているか、より効果的かを確認する	・タイトルが効果的な表現となっているか確認させる。 ・Powerpoint で背景とするか挿入画像が適正かを考えさせる。

PowerPointの操作1

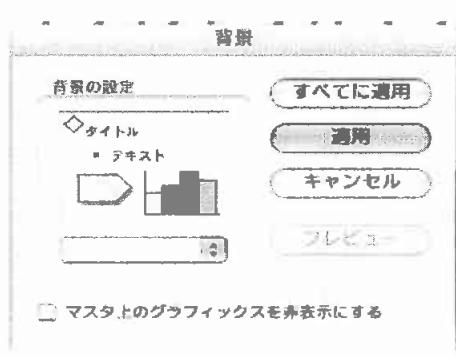
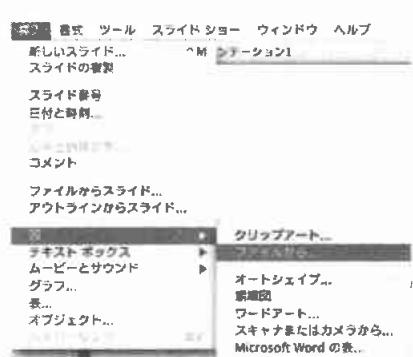
ビジネスの現場、学術研究の発表など「PowerPoint」はプレゼンテーションソフトの標準としてほぼ定着している。企画の発表、商品広告のスライドショー、ネットワーク上での会議等広い応用範囲を持っている。このソフトを使いこなすことがスキルとして必須の要件ともいえる。PhotoShopとの連携でグラフィックを張り込んだ訴求力の高いプレゼンテーションが行えるようマスターしてください。

PowerPointの初期画面

- 1、アプリケーションを起動する。
- 2、メニューwindowでスライドのレイアウトを決定する。
- 3、テキスト編集は「タイトル」、「文章」のスタイルを任意で設定しカーソルの点滅している部分から入力すればよい。

●画像の張り込みA

- 1、新しいスライドに張り込む場合はメニュー「挿入」：「新しいスライド」を選ぶ。メニューwindowより画像の張り込み形式を選ぶ。
- 2、画像の配置ポイントの「アイコン表示」を左ダブルクリックする。
- 3、画像ファイルのフォルダをwindowメニューより選ぶ。



●画像の張り込みB

- 1、メニュー「挿入」：「図」：「ファイルから」：を選ぶ。
 - 2、画像ファイルのフォルダをwindowメニューより選ぶ。
- ※クリップアート、から「図」を挿入するなどメニュー項目以外の挿入方法もある。

●「背景」の設定

- 1、メニュー「書式」：「スライドの背景」を選ぶ。
 - 2、「背景の設定」の下の上下矢印をクリックする。
 - 3、「自動」、「初期カラー」、「その他の色」、「塗りつぶし効果」の4つから任意で選ぶ。
- ※コンテクストメニューから選ぶ方法もある。
(スライド画面上で「右クリック」し「背景」を選ぶ。)

●スライドショー

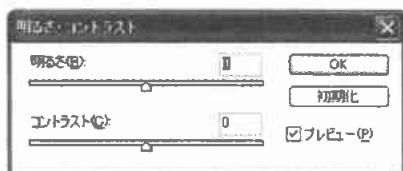
- 1、すべてのスライドが完成したらメニュー「スライドショー」：「実行」を選ぶ。
- 2、スライドの終了は最後のページで自動的に終了する。
途中で止める場合はキーボード、「esc」キーを押す。

PowerPoint用の画像の作成

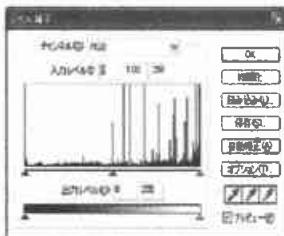
PhotoShopで画像のトリミング、編集加工を行い、PowerPointに張り込むテクニックを習得する。より表現力のあるプレゼンテーション画像を作成してみよう。

a. 画像を調整、最適化して張り込む

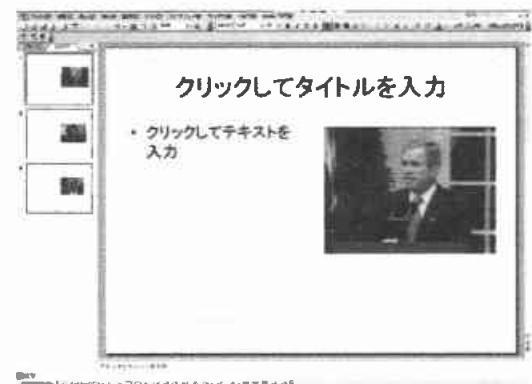
1. PhotoShopで元画像を開き、「イメージメニュー」から：「色調補正」のメニュー項目から、「明るさ・コントラスト」、「レベル補正」などを行い編集する。
2. 画像を選択し編集メニュー：「コピー」を選ぶ。
3. ソフトをPowerPointに切り替え、同じく編集メニュー 「ペースト」を選ぶ。



明るさ・コントラスト



レベル補正

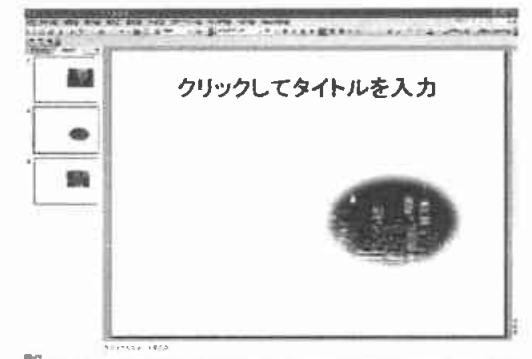


b. 画像の周囲をぼかして雰囲気のある画像にする。

1. PhotoShopで元画像を開き、ツールボックスか「横円選択ツール（矩形選択ツール）」を選ぶ。
2. オプションツールバー：「ぼかし」の窓に数値を入力する。（15～20ピクセル）
3. 必要な画像を「選択範囲」作成しトリミングする。
4. 編集メニュー：「コピー」を選ぶ。
5. ソフトをPowerPointに切り替え、同じく編集メニュー 「ペースト」を選ぶ。

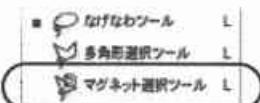


ぼかし: 0 ピクセル アンセイエイアス

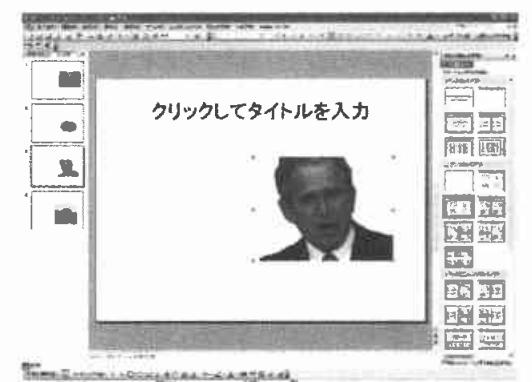


c. 背景を消して人物などオブジェクトのみトリミングする。

1. PhotoShopに元画像を開き、ツールボックスから「マグネット選択ツール（自動選択ツール）」を選ぶ。
2. 欲しい画像の周囲をトレースしながら選択範囲を設定する。
※微妙な調整はマスクモードで設定する。
3. 選択範囲メニュー：「選択範囲の反転」を選び背景を「消去」する。（Deleteキーor 編集メニュー：「消去」）
4. 選択範囲：「すべてを選択」を選ぶ。
5. 編集メニュー：「コピー」を選ぶ。
6. ソフトをPowerPointに切り替え、同じく編集メニュー 「ペースト」を選ぶ。



マスクモード



d. 人物画像を補正して背景色を描画する。

1. 編集操作はc. 3. まで同じ。
2. 塗りつぶしツールを選び背景色を設定する。（編集メニュー：「塗りつぶし」も同じ）

